

学校種別: 大学	学校課程コード: 1215-069-310
所在地都道府県: 千葉県	審査受付番号: 171287
学校名 課程名: 日本大学 生産工学部 建築工学科	
対象入学年: 令和4年度(2022年度) 修業年限: 4年	新規申請の認定通知日: 2017/03/31
必要な実務経験年数 試験時:最短0年 登録時:最短0年	変更申請の認定通知日: 2023/12/26

指定科目の分類	開講科目	履修学年	単位数
①建築設計製図	建築設計 I A	1年	1
①建築設計製図	建築設計 I C	1年	1
①建築設計製図	建築設計 II A	2年	1
①建築設計製図	建築設計 II B	2年	1
①建築設計製図	建築設計 III A	2年	1
①建築設計製図	建築設計 III B	2年	1
①建築設計製図	スタジオ演習 I	3年	2
①建築設計製図	建築設計 I B	1年	1
小計			9
②建築計画③建築環境工学④建築設備	住居学	2年	2
②建築計画③建築環境工学④建築設備	建築史 II	3年	2
②建築計画③建築環境工学④建築設備	建築計画 I	2年	2
②建築計画③建築環境工学④建築設備	建築計画 II	3年	2
②建築計画③建築環境工学④建築設備	建築史 I	1年	2
②建築計画③建築環境工学④建築設備	建築デザイン II	3年	2
②建築計画③建築環境工学④建築設備	建築デザイン I	2年	2
②建築計画③建築環境工学④建築設備	都市地域計画	2年	2
②建築計画③建築環境工学④建築設備	建築環境工学 I	2年	2
②建築計画③建築環境工学④建築設備	建築環境工学 II	3年	2
②建築計画③建築環境工学④建築設備	建築設備 II	3年	2
②建築計画③建築環境工学④建築設備	建築設備 I	2年	2
小計			24
⑤構造力学⑥建築一般構造⑦建築材料	建築構造力学 I	1年	3
⑤構造力学⑥建築一般構造⑦建築材料	建築構造力学 II	2年	3
⑤構造力学⑥建築一般構造⑦建築材料	建築応用力学	2年	2
⑤構造力学⑥建築一般構造⑦建築材料	構造設計	4年	2
⑤構造力学⑥建築一般構造⑦建築材料	一般構法	1年	1
⑤構造力学⑥建築一般構造⑦建築材料	鉄筋コンクリート構造	3年	2
⑤構造力学⑥建築一般構造⑦建築材料	鉄骨構造	3年	2
⑤構造力学⑥建築一般構造⑦建築材料	建築材料 II	2年	2
⑤構造力学⑥建築一般構造⑦建築材料	建築材料 I	1年	2
⑤構造力学⑥建築一般構造⑦建築材料	建築実験	2年	2
小計			21
⑧建築生産	建築施工 I	2年	2
⑧建築生産	建築施工 II	3年	2
小計			4
⑨建築法規	建築法規	3年	2
小計			2
⑩複合関連科目	技術者倫理	3年	2
⑩複合関連科目	スタジオ演習 IV	3年	2
⑩複合関連科目	スタジオ演習 II	3年	2
⑩複合関連科目	スタジオ演習 III	3年	2
⑩複合関連科目	建築教養	4年	2
⑩複合関連科目	建築コンピューター演習	2年	1

学校種別: **大学**

学校課程コード: **1215-069-310**

所在地都道府県: **千葉県**

審査受付番号: **171287**

学校名 課程名: **日本大学 生産工学部 建築工学科**

対象入学年: **令和4年度(2022年度)** 修業年限: **4年**

新規申請の認定通知日: **2017/03/31**

必要な実務経験年数 **試験時:最短0年 登録時:最短0年**

変更申請の認定通知日: **2023/12/26**

指定科目の分類	開講科目	履修学年	単位数
⑩複合関連科目	特別演習Ⅱ	2年	1
⑩複合関連科目	特別演習Ⅲ	2年	1
⑩複合関連科目	生産管理	4年	2
⑩複合関連科目	建築マネジメント	4年	2
⑩複合関連科目	経営管理	3年	2
小計			19
①～⑨計			60
①～⑩計			79

指定科目の分類別必要単位数(試験時・登録時)

① 3単位以上 ②③④ 2単位以上 ⑤⑥⑦ 3単位以上 ⑧ 1単位以上 ⑨ 1単位以上

修得単位数に応じた必要実務経験年数(試験時・登録時)の詳細は「二級建築士・木造建築士の受験・免許登録時の必要単位数(学校種類別)」を参照ください(例:上記、分類別必要単位数を満たし、かつ、①～⑩計40単位以上修得の場合、試験時:0年 登録時:0年となる)。